

函館市教育委員会教育長コメント

令和6年度全国学力・学習状況調査の函館市の結果を公表いたします。

今年度は国語、算数・数学の2教科が実施され、平均正答数で比較すると、全ての教科で、全国との差が0.9ポイント以内、平均正答率で比較すると、全ての教科で、全国との差が5.5ポイント以内となっており、昨年度の結果と比較し、全国平均正答数・平均正答率の差は、ほぼ同等の結果となりました。

函館市の特徴として、1人1台端末が多く、多くの学校で有効に活用された学びの充実が図られております。その一方で、放課後の学習時間が短いことなど、家庭での学習習慣にかかわる課題が見られました。

今後も、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善や、望ましい学習習慣・生活習慣の定着に向けた取組をより一層充実させるために、全国学力・学習状況調査を活用し、検証改善サイクルの質をさらに高め、「誰一人取り残さず個々の可能性を最大限に引き出す教育」の実現を目指して、取り組んでまいります。